

「教科書ワーク」と「問題集」の取り扱い

1. 郵送物

以下、アマゾンに注文しました。横須賀着です。到着日はバラバラです。

- (1) 国語の教科書ワーク
- (2) 数学の教科書ワーク
- (3) 理科の教科書ワーク
- (4) 中1理科問題集
- (5) 地理の教科書ワーク
- (6) 中学地理ひとつひとつわかりやすく
- (7) 英語の教科書ワーク

2. 取り扱い

以下のような方法がいいと思います。

(1) 「解答と解説」は切り離して、それはママが持っていてください。
慶ちゃんは、まだ解答している途中で答えを確認したがるので。

(2) 解答は「コピー用紙」に。

横浜でやった頁（次頁参照）以降からとりあえず期末の範囲まで、解答してもらってください。

間違った問題は何回かやってもらう必要があるので、「ワーク」や「問題集」に解答を書かさず、紙の手提げ袋に入れたコピー用紙に解答を書いてもらってください。

解答の際、問題と解答の対応がつくように、解答用紙にはページ番号を振ってもらってください。

(3) 解答後、ママが○×をつけてください。

×の問題は、解答内容を教えてあげてください。

そして、×の問題だけ、2, 3日後に、再度やってもらって、できるまで、繰り返してください。

(4) 国語、数学、英語で複数回間違った問題は、じいにlineで教えてくれる。

けいちゃんとのミーティングでフォローします。

3. 横浜でやった範囲

(1) 国語の教科書ワーク (試験範囲終了)

ただし、以下は教科書にあつて、教科書ワークにない内容です。
学校に置いてある教科書やワークなどでフォローしてください。

- ・「活字と手書き文字・画数・筆順」(教科書 p. 52~p. 53)
- ・「漢字を身につけよう②」(教科書 p. 62)
- ・「部首と成り立ち」(教科書 p. 85~p. 87)

(2) 数学の教科書ワーク (手つかず)

(3) 理科の教科書ワーク (手つかず)

(4) 中1理科問題集 (p. 15 迄済)

(5) 地理の教科書ワーク (手つかず)

(6) 中学地理ひとつひとつわかりやすく (p. 29 迄済)

(7) 英語の教科書ワーク (p. 23 迄済)